

## 今月の一言 NO.206

### キーワード：点と線

個人と組織は、一見相反する印象を与えるが、決してそうではない。

個人を「点」、組織をその多くの「点」によってつくられる「線」だとしよう。力強い点が多ければ線も太くなる。そう考えると、組織の強さには点の強さが必要だ。個人の力の集積が、イコール組織・チーム全体の力につながっていくのだ。

チーム・組織として最大限の利益を得られるように、瞬時に個々人が判断を共有し、己が成すべき行動へと即座に移る。その連続が、チームとして、組織として動くことに他ならない。

つまり組織とは本来、個々人が己のもつ技術や創造力を最大限に発揮したところに成り立つものであり、それができる組織こそが強い組織というものだ。

強い組織には強い個が必要なのである。個を個として自立させ、その能力を最大限に引き上げなければ、強い組織はつukれない。

では、どうすれば強い個を獲得できるのか。そのためにはまず、弱い自分を知ることだ。弱い自分を自覚し、その弱みを強みへと転換することができて、初めて人は強い個を確立することができる。

著書：平尾誠二 人を奮い立たせるリーダーの力

## 自分を知り・自己研鑽

2019年2月25日

さいのう とおる

**追伸：2月22日で、創立67年を迎えることができました。ありがとうございます。  
います。“あなたの一番になるために”の実現に向けて頑張ります。**